

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	06	124220	婚活支援団体育成事業	
総合計画	分野	地域づくり				
	政策	4-1	地域主体のまちづくり			
	施策	1	地域づくりへの参加促進			
目的	人口減少に歯止めをかけるため、結婚活動支援団体を育成する。					
対象	結婚活層を支援する法人、団体					
意図	結婚活動支援団体を育成することにより、婚姻数が増加する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○婚活支援団体育成事業補助金 市内で活動する婚活を支援する法人、団体が行うマッチング事業に対し、婚姻成立件数に応じ助成金（30千円/1件）を交付する。						
○いきいき岩手結婚サポートセンター運営事業費 結婚を望む人を支援する「いきいき岩手結婚サポートセンター」が、県、市町村、民間団体等の連携による設置されたことにともない、構成団体として運営をサポートする。						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		事業協力・協定		
		○補助・助成		委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①			計画			
②			計画			
③			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	登録団体の支援による婚姻数	組	目標		10	
			実績		4	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		○ 目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成28年度においては、成婚数を伸ばし、本事業の活用につなげている婚活支援団体がある一方で、いまだに成婚実績がない団体もあり、指標の目標値を達成できなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	地方消滅都市の可能性もある中、人口減少対策は市が率先して行う必要がある。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	この事業を行うことにより、結婚活動支援団体のモチベーションの向上が図られ、よい一層の婚姻数の増加が期待できる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	1件あたりの成婚に応じた助成金額としては最低限の金額と考える。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	団体への助成金は単なる団体支援ではなく、婚姻件数に応じて支出するものであることから、費用負担として目的にかなったものとする。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
民間団体においてはこれまでも独自に結婚活動支援事業を行い、市は情報提供などの事業を行ってきたが、人口減少対策としてさらに踏み込んだ公的な関与を行うために、すでに結婚活動事業を行っている法人、団体に対し助成金を支出し育成しようとするものである。また、全県的に県民の婚活支援を行う施設（いきいき岩手結婚サポートセンター）の運営委員として、センターの事業運営、利用促進に関し引き続き協議していく。さらに平成28年度においては、一部の婚活支援団体が今後の活動展開に苦慮していることから、連絡会議等を開催し情報共有を図るなど、連携した婚活支援を行っていく。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	06	124220	婚活支援団体育成事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		280	370		90
財 源 内 訳	国・県	30			△ 30
	地方債				
	その他				
	一般財源	250	370		120

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
結婚活動の支援

事業開始の背景・経緯

- 婚活支援団体活動助成金・・・人口減少対策ワーキンググループ検討事項
- いきいき岩手結婚サポートセンター運営事業（H27.10.1開設）

事業概要

○婚活支援団体育成事業補助金
市内で活動する婚活を支援する法人、団体が行うマッチング事業に対し、婚姻成立件数に応じ助成金（30千円/1件）を交付する。

○いきいき岩手結婚サポートセンター運営事業費
結婚を望む人を支援する「いきいき岩手結婚サポートセンター」が、県、市町村、民間団体等の連携による設置されたことにともない、構成団体として運営をサポートする。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

結婚活動支援団体育成事業補助金交付要綱の改正を行い、補助対象者の拡充を図ったことで、市民の結婚活動を支援する多くの団体を育成することができ、婚姻数の増加が見込まれる。

担当部署 部名 地域振興部 課名 定住推進課 担当係長 高橋 信一郎 内線 213

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○婚活支援団体育成事業のスキーム

事業者登録

- ・助成金を希望する団体にあつては、事前に団体登録を申請
- ・営利団体であっても成婚に対する報酬等の金品を受け取らないこと等を条件として登録する

マッチング事業

- ・登録された団体がマッチング事業を展開

助成金交付申請

- ・婚姻件数に応じて助成金の交付を申請
(条件)
①婚姻成立後、花巻市に1年以上居住する見込みであること
②団体が成婚に対する報酬等の金品を受け取らないこと

助成金交付

◇結婚支援団体育成事業補助金

$$\text{婚姻成立件数 } 4\text{件} \times 30\text{千円} = 120\text{千円}$$

○いきいき岩手結婚サポートセンター運営事業費 250千円

いきいき岩手結婚サポートセンター運営概要
(運営主体：公益財団法人いきいき岩手支援財団)

ア、盛岡センター（盛岡市菜園 農国会館6階）

イ、宮古センター（宮古市宮町 陸中ビル3階）

※各センターにコーディネーター3～4名を駐在し、事業を行う。

ウ、事業内容

- ①普及啓発事業・・・自治体、非営利団体等が開催する婚活イベント案内等をポータルサイトで紹介
婚活イベント情報をメールマガジンで配信
若者の結婚を考えるフォーラム開催
- ②個別相談事業・・・会員登録、管理
マッチング、お見合い希望者との連絡調整、フォローアップ
センター広報と会員への情報提供
- ③地域連携事業・・・社員の結婚を応援する企業の募集
結婚支援ボランティアの交流・スキルアップ